

株主・投資家の皆様へ

第16期

中間

# 株主通信

平成19年1月1日から平成19年6月30日まで

**Siix**  
We care.

シークス株式会社

証券コード 7613

## 売上高

(百万円)  
90,000



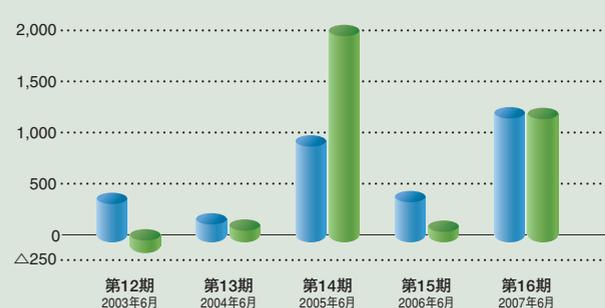
## 経常利益

(百万円)  
3,000



## 中間純利益又は純損失 (△)

(百万円)  
2,500



## 1株当たり中間純利益又は純損失 (△)

(円)  
200



		第12期 2003年6月		第13期 2004年6月		第14期 2005年6月		第15期 2006年6月		第16期 2007年6月	
		個別	連結								
売上高	(百万円)	20,535	47,334	23,894	53,915	27,330	54,123	25,658	58,688	30,972	81,846
経常利益	(百万円)	420	145	521	685	384	1,298	622	1,076	1,601	2,852
中間純利益又は純損失 (△)	(百万円)	413	△187	210	155	976	2,050	431	152	1,245	1,240
1株当たり中間純利益又は純損失 (△)	(円)	65.71	△29.82	33.35	24.71	77.52	162.72	34.25	12.08	98.84	98.46

株主の皆様には日頃から温かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。  
ここに当社第16期中間株主通信をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

当中間期の内外経済環境を顧みますと、原油価格の高騰による世界的な素材価格の上昇や、昨年度より調整局面に入っている住宅投資の低迷を背景とした米国景気の先行き不安などの懸念材料もありましたが、世界経済は概ね堅調に推移いたしました。

当社の主要事業が関連するエレクトロニクス業界におきましても、こうした経済状況の中で、新技術を駆使した新商品の開発、大型設備投資などにより、厳しい価格競争に打ち克つ企業努力が続けられております。また、薄型テレビ、デジタルカメラといったデジタル映像機器や車載関連機器などの分野を中心に、海外需要への依存度が増え強まり、これに伴って製造・販売のグローバル化の動きが一層進展しております。

海外でのモノづくりに関するトータルサービスの提供を主要事業とする当社にとりましては、このような動きが、まさにフォローの風となり、部材調達、VMI（Vender Managed Inventory）サービス・ジャストインタイム納入、EMS（電子機器受託製造サービス）などへの需要が幅広い分野で増加した結果、当中間期の連結業績は、売上高・経常利益とも過去最高の成績を残すことができました。

当期（2007年12月期）下半期の事業環境を展望いたしますと、企業のグローバル化が業種を問わず後戻りできない大きな動きとなっており、部材調達、物流、製造の一貫サービスをグローバルに提供する当事業にとりましては、活動領域が一層拡大できる環境であると考えております。しかし一方で、米国を震源地とする世界的な株式市場の混乱や為替相場の変動など、大きな環境変化もあり、リスク管理に十分留意しながら慎重な企業運営を行っていく所存でございます。株主の皆様には、どうか引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成19年9月



代表取締役会長兼CEO

村井史郎

## エレクトロニクス業界の好況により、売上高・経常利益が過去最高となりました。

当社グループのコア事業が関連するエレクトロニクス業界におきましては、国内ではデジタルカメラ、薄型テレビ等の家庭電気機器、プリンター等の情報機器および周辺機器並びにこれらの分野における組立品、基板実装品、部品単体、キット等の出荷が好調に推移しました。また、海外では新技術を採用した新商品の発売などが好材料となり、デジタルカメラ、薄型テレビ等の家庭電気機器の輸出が堅調に推移しました。また、自動車向けの底堅い需要増などによりカーオーディオ等の車載関連機器の輸出が好調に推移しました。こうしたエレクトロニクス業界の好況によって国内での大型設備投資が相次ぎ、景況回復を牽引しています。一方で、海外メーカーの大胆かつ迅速な投資決定と、「選択と集中」による利益率の高い経営によるコスト競争が激しさを増しています。こうした価格下落もあいまって、デジタル化・ネットワーク化の流れは今後より一層強まると見込まれ、デジタルカメラ、薄型テレビ、カーオーディオ等の世界需要は引き続き拡大することが期待されます。

このような状況下、**売上高は818億4千6百万円**となり、前年同期比231億5千8百万円の増加（39.5%増）となりました。利益面では、**営業利益が25億5千1百万円**となり、製造部門における売上増加による固定費の吸収等により、前年同期比12億8千2百万円の増加（101.0%増）となりました。また、**経常利益は28億5千2百万円**となり、前年同期比17億7千5百万円の増加（164.9%増）となりました。**中間純利益は、12億4千万円**となり、前年同期比10億8千8百万円の増加（715.4%増）となりました。

年後半の世界経済につきましては、原油価格の動向や米国経済の減速懸念、さらには競争激化に伴う市場価格の下落など不透明な情勢ではありますが、総じて順調に拡大していくものと想定されます。当社のおかれませエレクトロニクス業界では、家庭電気機器および車載関連機器等の分野において引き続き市場の拡大が見込まれ、地域の需要や価格に応じた生産拠点の海外シフトがさらに進んでいくものと予想されます。

こうした環境下、当社といたしましては、家庭電気機器、車載関連機器等を中心に好調に推移する見込みであり、通期の業績は、中間期の業績見込みを勘案し、売上高は1,595億4千1百万円（前年比23.4%増）、経常利益は50億4千8百万円（前年比61.5%増）、当期純利益は23億9千1百万円（前年比210.1%増）と中期経営計画をほぼ1年前倒しで達成する見込みであります。年後半の業績見通しにおける為替レートは1米ドル115円を前提としております。

### 品 種 別 売 上 高

	第15期中間期		第16期中間期	
	金額(百万円)	構成比率(%)	金額(百万円)	構成比率(%)
家 電 機 器 (デジタルカメラ、エアコン等)	12,767	21.8	27,462	33.5
車 載 (カーオーディオ、メーター等)	17,125	29.2	20,180	24.7
産 業 機 器 (汎用エンジン用基板等)	7,328	12.5	9,528	11.6
通 信 機 器 (携帯電話用液晶モジュール等)	5,830	9.9	9,409	11.5
情 報 機 器 (スキャナ、プリンタ等)	8,538	14.5	8,351	10.2
一 般 電 子 部 品	2,021	3.4	1,187	1.5
機 械 そ の 他	5,079	8.7	5,729	7.0
計	58,688	100.0	81,846	100.0

## セグメント別の概況

### 電子部門

当社グループのコアになる部門であり、通信機器、車載関連機器、情報機器、家庭電気機器、産業機器、一般電子機器・デバイス等に係る完成品、基板実装品、キット等の領域を幅広くカバーしております。デジタルカメラ、薄型テレビ、カーオーディオ、携帯電話用カメラモジュール用部材・基板実装品の出荷が増加し、売上高は761億1千7百万円となり、前年同期比225億8百万円の増加（42.0%増）となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費の増加等を抑えたこと等により30億7千1百万円となり、前年同期比12億8千5百万円の増加（71.9%増）となりました。

### 機械部門

オートバイ用部材、自動車用ワイヤーハーネス部材、設備機械等を取扱っております。自動車用ワイヤーハーネス部材の出荷が増加し、売上高は53億6千万円となり、前年同期比6億9千6百万円の増加（14.9%増）となりました。営業利益は1千5百万円となり、前年同期比0百万円の増加（0.3%増）となりました。

### その他部門

印刷インキ、化成品、雑貨、その他等を取り扱っております。印刷インキの出荷が減少し、売上高は9億7千万円となり、前年同期比4千1百万円の減少（4.1%減）となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費の増加等を抑えたこと等により8千万円となり、前年同期比27百万円の増加（51.1%増）となりました。

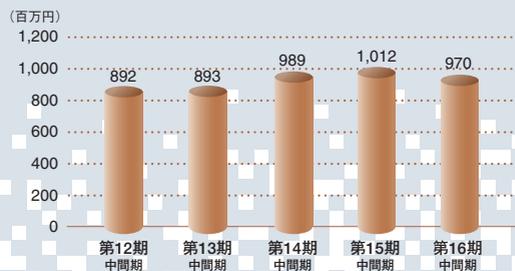
■電子部門売上高の推移（連結）



■機械部門売上高の推移（連結）



■その他部門売上高の推移（連結）



## 4月 フィリピンの子会社がISO取得

当社の連結子会社であるSiix Logistics Phils.,Inc.はこの度ISO9001;2000を取得いたしました。

## 5月 子会社譲渡 (Nansha Sakata Ink Corp.)

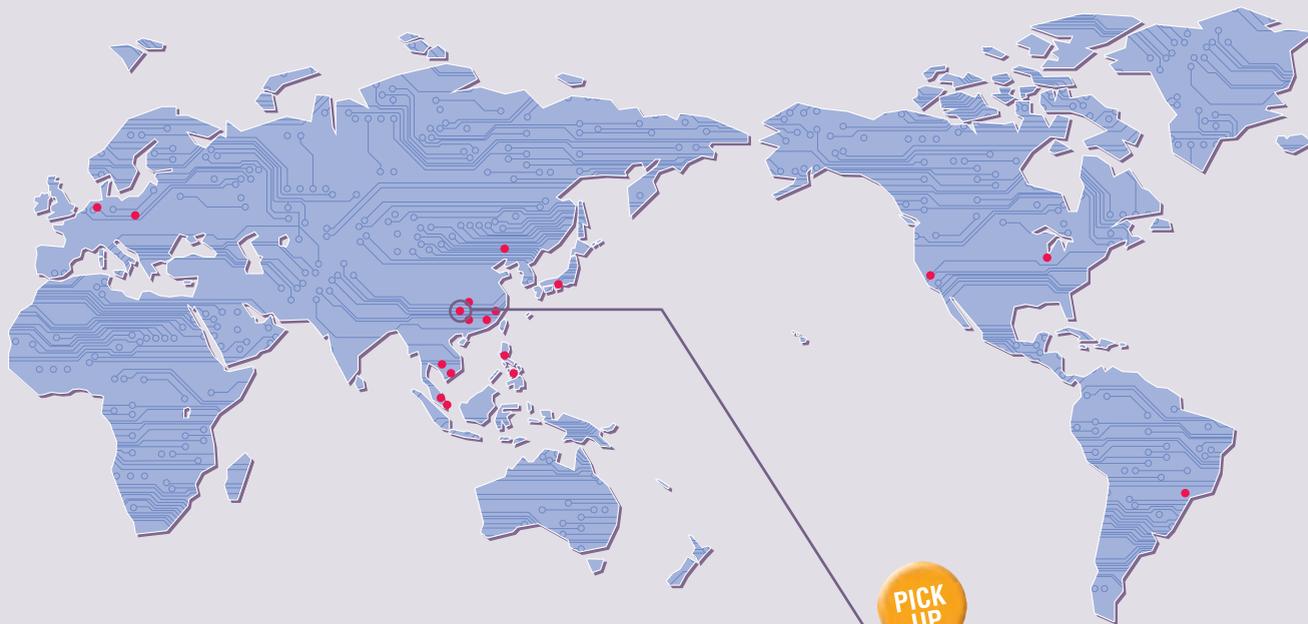
当社の連結子会社であるNansha Sakata Ink Corp.の出資持分(50%)の全てをサカタインクス株式会社に譲渡いたしました。

## 6月 個人投資家向けIR会社説明会開催

6月15日(金)に日本証券業協会証券教育広報センター主催「個人投資家向けIR説明会」を開催いたしました。当日は、477名もの個人投資家にご来場いただき、活発な質疑が出るなど、当社事業への理解を深めていただきました。



説明をおこなう  
当社代表取締役社長  
村瀬 漢章



## 子会社・支社・駐在員事務所一覧

子会社	主な事業内容
■ SIIX (Shanghai) Co., Ltd. : <i>China</i>	電子部品等の輸出入販売・物流
■ SIIX H.K. Ltd. : <i>China</i>	電子部品等の輸出入販売・物流
■ SIIX TWN Co., Ltd. : <i>Taiwan</i>	電子部品等の輸出入販売
■ SIIX Singapore Pte. Ltd. : <i>Singapore</i>	電子部品等の輸出入販売・物流
■ SIIX Bangkok Co., Ltd. : <i>Thailand</i>	電子部品等の輸出入販売・物流
■ SIIX Phils., Inc. : <i>Philippines</i>	電子部品等の輸出入販売
■ SIIX Logistics Phils., Inc. : <i>Philippines</i>	電子部品等の輸出入販売・物流
■ SIIX Europe GmbH : <i>Germany</i>	電子部品等の輸出入販売・物流
■ SIIX U.S.A. Corp. : <i>U.S.A.</i>	電子部品等の輸出入販売・物流
■ SIIX do Brasil Ltda. : <i>Brasil</i>	電子部品等の輸出入販売
■ SIIX EMS (DONG GUAN) Co., Ltd. : <i>China</i>	各種基板実装および機器・部品の組立・加工
■ SIIX EMS (Thailand) Co., Ltd. : <i>Thailand</i>	各種基板実装および機器・部品の組立・加工
■ PT SIIX Electronics Indonesia : <i>Indonesia</i>	各種基板実装および機器・部品の組立・加工
■ SIIX EMS Slovakia s.r.o. : <i>Slovakia</i>	各種基板実装および機器・部品の組立・加工

PICK UP

## SIIX EMS (DONG GUAN) Co., Ltd.

Dalingshan Town,  
Dongguan City,  
Guangdong Province,  
P.R.CHINA  
Tel :+86-(0)769-8560-1508  
Fax :+86-(0)769-8560-1500



中国華南地域の製造業の中心、東莞に位置する工場です。進出を拡大する日系企業向けに電子機器受託製造サービス(EMS)を展開しております。家電・車載機器用基板実装をメインに、特に車載関連につきましては自動車産業用の品質規格ISO/TS16949:2002を取得しており、お客様の品質ニーズにお応えしております。

## 支社・駐在員事務所

- SIIX (Shanghai) Co., Ltd. Dalian Branch : *China*
- SIIX H.K. Ltd., Shenzhen Liaison Office : *China*
- SIIX U.S.A. Corp. Irvine Branch : *U.S.A.*

## 中間連結 貸借対照表

単位:百万円

科 目	当中間期 (2007年6月30日現在)	前中間期 (2006年6月30日現在)	前 期 (2006年12月31日現在)
<b>資産の部</b>			
<b>流動資産</b>	<b>43,847</b>	<b>33,385</b>	<b>37,772</b>
現金及び預金	5,959	3,836	4,636
受取手形及び売掛金	23,922	17,343	19,005
たな卸資産	12,465	10,427	12,747
繰延税金資産	447	138	241
その他	1,364	2,107	1,861
貸倒引当金	△ 312	△ 468	△ 719
<b>固定資産</b>	<b>14,476</b>	<b>12,768</b>	<b>13,434</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>11,237</b>	<b>9,479</b>	<b>10,290</b>
建物及び構築物	3,749	3,539	3,658
機械装置及び運搬具	5,172	4,257	4,877
工具、器具及び備品	268	280	262
土地	1,464	1,206	1,373
その他	581	195	117
<b>無形固定資産</b>	<b>443</b>	<b>352</b>	<b>232</b>
ソフトウェア	129	89	90
その他	313	263	141
<b>投資その他の資産</b>	<b>2,795</b>	<b>2,936</b>	<b>2,911</b>
投資有価証券	1,883	2,038	1,986
出資金	463	402	442
長期貸付金	67	136	66
繰延税金資産	14	3	17
その他	856	679	793
貸倒引当金	△ 490	△ 323	△ 393
<b>資産合計</b>	<b>58,323</b>	<b>46,154</b>	<b>51,207</b>

科 目	当中間期 (2007年6月30日現在)	前中間期 (2006年6月30日現在)	前 期 (2006年12月31日現在)
<b>負債の部</b>			
<b>流動負債</b>	<b>35,721</b>	<b>28,186</b>	<b>31,678</b>
買掛金	21,070	15,990	18,681
短期借入金	9,664	8,839	9,287
未払費用	1,370	1,101	1,005
未払法人税等	1,265	552	918
繰延税金負債	3	0	0
その他	2,347	1,701	1,785
<b>固定負債</b>	<b>5,874</b>	<b>4,432</b>	<b>4,715</b>
長期借入金	3,450	3,085	3,237
退職給付引当金	101	110	110
役員退職慰労引当金	158	140	149
繰延税金負債	1,758	1,026	1,167
その他	405	69	48
<b>負債合計</b>	<b>41,596</b>	<b>32,618</b>	<b>36,394</b>
<b>純資産の部</b>			
<b>株主資本</b>	<b>14,804</b>	<b>13,133</b>	<b>13,658</b>
資本金	2,144	2,144	2,144
資本剰余金	1,853	1,853	1,853
利益剰余金	10,807	9,136	9,661
自己株式	△ 0	△ 0	△ 0
<b>評価・換算差額等</b>	<b>1,922</b>	<b>247</b>	<b>968</b>
その他有価証券評価差額金	119	218	167
繰延ヘッジ損益	△ 0	7	0
為替換算調整勘定	1,804	20	800
<b>少数株主持分</b>	<b>—</b>	<b>155</b>	<b>186</b>
<b>純資産合計</b>	<b>16,727</b>	<b>13,535</b>	<b>14,813</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>58,323</b>	<b>46,154</b>	<b>51,207</b>

※中間連結貸借対照表・中間連結損益計算書・中間連結キャッシュ・フロー計算書・中間連結株主資本等変動計算書の記載金額は、それぞれ表示単位未満切捨てにより表示しております。

## 中間連結 損益計算書

単位:百万円

科目	当中間期	前中間期	前期
	(2007年1月1日から 2007年6月30日まで)	(2006年1月1日から 2006年6月30日まで)	(2006年1月1日から 2006年12月31日まで)
売上高	81,846	58,688	129,333
売上原価	76,223	54,626	120,570
売上総利益	<b>5,622</b>	<b>4,061</b>	<b>8,763</b>
販売費及び一般管理費	3,070	2,792	5,666
営業利益	<b>2,551</b>	<b>1,269</b>	<b>3,097</b>
営業外収益	592	228	615
営業外費用	291	421	586
経常利益	<b>2,852</b>	<b>1,076</b>	<b>3,126</b>
特別利益	287	42	22
特別損失	128	225	690
税金等調整前中間(当期)純利益	<b>3,011</b>	<b>893</b>	<b>2,458</b>
法人税、住民税及び事業税	1,313	598	1,447
法人税等調整額	432	127	202
少数株主利益	△ 24	△ 15	△ 37
中間(当期)純利益	<b>1,240</b>	<b>152</b>	<b>771</b>

## 中間連結 キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

科目	当中間期	前中間期	前期
	(2007年1月1日から 2007年6月30日まで)	(2006年1月1日から 2006年6月30日まで)	(2006年1月1日から 2006年12月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	<b>1,767</b>	<b>535</b>	<b>2,739</b>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,323	△ 1,238	△ 2,800
財務活動によるキャッシュ・フロー	<b>617</b>	<b>958</b>	<b>959</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	<b>260</b>	△ 42	<b>115</b>
現金及び現金同等物の増減額	<b>1,322</b>	△ 1,704	△ 904
現金及び現金同等物の期首残高	<b>4,613</b>	<b>5,518</b>	<b>5,518</b>
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	<b>5,936</b>	<b>3,814</b>	<b>4,613</b>

PICK  
UP

### キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物は、有形固定資産の取得による支出の増加等がありましたが、税金等調整前中間純利益の増加、減価償却費の増加等により、13億2千2百万円増加し、当中間連結会計期間末における資金は59億3千6百万円(28.7%増)となりました。

## 中間連結 株主資本等変動計算書

(2007年1月1日から2007年6月30日まで)

単位:百万円

	株主資本					評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年12月31日残高	2,144	1,853	9,661	△ 0	13,658	167	0	800	968	186	14,813
中間連結会計期間中の変動額											
剰余金の配当			△ 94		△ 94				—	△ 9	△ 103
中間純利益			1,240		1,240				—		1,240
自己株式の取得				△ 0	△ 0				—		△ 0
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)						△ 48	△ 1	1,004	954	△ 176	777
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	1,146	△ 0	1,146	△ 48	△ 1	1,004	954	△ 186	1,914
平成19年6月30日残高	2,144	1,853	10,807	△ 0	14,804	119	△ 0	1,804	1,922	—	16,727

## 中間個別 貸借対照表

単位:百万円

科 目	当中間期	前中間期	前 期
	(2007年6月30日現在)	(2006年6月30日現在)	(2006年12月31日現在)
<b>資産の部</b>			
流動資産	13,395	10,296	12,241
固定資産	6,535	7,709	6,829
有形固定資産	1,145	1,220	1,174
無形固定資産	223	56	136
投資その他の資産	5,165	6,432	5,518
資産合計	19,931	18,005	19,070
<b>負債の部</b>			
流動負債	11,705	8,807	12,539
固定負債	1,484	2,039	886
負債合計	13,189	10,846	13,425
<b>純資産の部</b>			
株主資本	6,626	6,931	5,476
資本金	2,144	2,144	2,144
資本剰余金	1,853	1,853	1,853
利益剰余金	2,630	2,934	1,479
自己株式	△ 0	△ 0	△ 0
評価・換算差額等	114	227	168
その他有価証券評価差額金	115	219	168
繰延ヘッジ損益	△ 0	7	0
純資産合計	6,741	7,158	5,644
負債・純資産合計	19,931	18,005	19,070

## 中間個別 損益計算書

単位:百万円

科 目	当中間期	前中間期	前 期
	(2007年1月1日から 2007年6月30日まで)	(2006年1月1日から 2006年6月30日まで)	(2006年1月1日から 2006年12月31日まで)
売上高	30,972	25,658	56,419
売上原価	29,566	24,607	54,083
売上総利益	1,405	1,050	2,335
販売費及び一般管理費	1,046	1,063	1,986
営業利益又は営業損失(△)	359	△ 12	349
営業外収益	1,292	706	1,065
営業外費用	50	71	85
経常利益	1,601	622	1,328
特別利益	360	2	0
特別損失	105	93	1,925
税引前中間純利益又は当期純損失(△)	1,856	531	△ 596
法人税、住民税及び事業税	591	91	362
法人税等調整額	19	7	△ 29
中間純利益又は当期純損失(△)	1,245	431	△ 928

※中間個別貸借対照表・中間個別損益計算書の記載金額は、それぞれ表示単位未満切捨てにより表示しております。

### 会社概要

商号	シークス株式会社
設立	1992年7月1日
資本金	2,144百万円
従業員数	個別 128名 連結 6,273名
本社	大阪市中央区備後町1-4-9
東京事務所	東京都千代田区神田須田町2-7-3
URL	http://www.siix.co.jp/

### 取締役、監査役および執行役員

代表取締役会長 執行役員	村井 史郎	CEO (最高経営責任者)
代表取締役社長 執行役員	村瀬 漢章	COO (最高執行責任者)
取締役 執行役員	近藤 恒雄	経営企画部、総務部、 情報システム部担当兼経営企画部長
執行役員	大庭 勝躬	大阪第一営業部長兼韓国、フィリピン、 南米地域、中国華東・華北地域担当
執行役員	宮田 光雄	東京営業部長兼台湾担当
執行役員	戸上 幸一郎	新規事業開発担当
執行役員	池田 喜和	タイ地域担当兼 SIIX EMS(Thailand)Co., Ltd. マネージングディレクター
執行役員	末政 晟治	大阪第二営業部長
執行役員	松谷 伸規	香港・中国華南地域担当兼 SIIX EMS (DONG GUAN) Co., Ltd. 董事長兼総経理
執行役員	水谷 嘉弘	経理部長兼関連事業部長
執行役員	岡田 雅夫	シンガポール・インドネシア地域担当兼 SIIX Singapore Pte.Ltd. マネージングディレクター
執行役員	岩武 孝明	欧州地域担当兼SIIX Europe GmbH マネージングディレクター
執行役員	中崎 正博	北米地域担当兼SIIX U.S.A. Corp. マネージングディレクター
執行役員	吉井 眞	資材統括部長
執行役員	松嶋 義彦	EMS技術統括部長
常勤監査役	森口 正	
監査役	安田 順一	サカタインクス株式会社 常勤監査役
監査役	岩下 久二男	

※監査役のうち、安田順一氏、岩下久二男氏は社外監査役です。

### 株式の状況

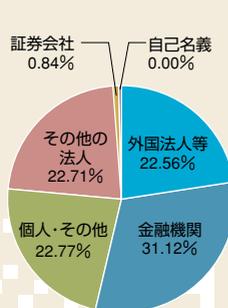
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	12,600,000株
当中間期末株主数	1,701名

### 大株主

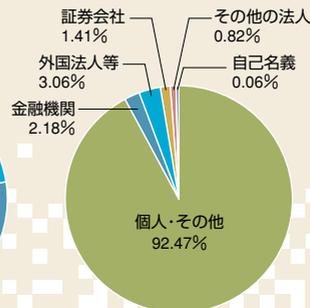
株主名	株式数(株)	持株比率(%)
サカタインクス株式会社	2,798,000	22.21
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,232,500	9.78
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	927,200	7.36
村井 史郎	900,000	7.14
バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカウンツ イー アイエスジー	655,900	5.21
株式会社りそな銀行	538,700	4.28
シージーエムエル-ロンドン エクイティ	467,000	3.71
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	429,300	3.41
株式会社三井住友銀行	403,800	3.20
モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・ インターナショナル・リミテッド	395,000	3.13

※当社の当該大株主への出資はありません。

【所有者別所有株数】



【所有者別株主数】



## 株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで

定時株主総会 毎年3月

基準日 定時株主総会 毎年12月31日  
期末配当金 毎年12月31日  
中間配当金 毎年6月30日  
そのほか必要のあるときは、  
あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒183-8701  
東京都府中市日鋼町1番10  
住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) (住所変更等用紙のご請求)  
☎ 0120-175-417  
(その他のご照会)  
☎ 0120-176-417

(インターネット  
ホームページURL) [http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/  
retail/service/daiko/index.html](http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html)

同取次所 住友信託銀行株式会社 全国各支店  
公告方法 当社のホームページに掲載する。  
<http://www.siix.co.jp/jp/ir/koukoku.html>

単元株式数 100株

上場取引所 東京証券取引所市場第一部  
大阪証券取引所市場第一部

証券コード 7613

### IRメール配信のご案内

当社では投資家の皆様に対してe-MailによるIR情報配信サービスをおこなっております。ご登録いただいた方々に当社のWebサイト(<http://www.siix.co.jp/>)に新たな情報が掲載されたことお知らせします。ご希望の方は、ディア・ネットサービスホームページ(<https://www.dirnet.jp/7613>)から、簡単にご登録(無料)いただけます。

### 株価・出来高推移 (2005年6月～2007年6月)

